

やどりき水源林ニュース

発行 (公財) かながわトラストみどり財団 編集 (NPO 法人) かながわ森林インストラクターの会
〒220-0073 横浜市西区岡野 2-12-20 神奈川県横浜西合同庁舎内
☎045-412-2255 URL: <https://www.ktm.or.jp> E-mail: midori@ktm.or.jp

やどりき水源林森の案内人(定期)観察会のお知らせ (費用等負担はありません)

毎週土曜・日曜の午前10時と午後1時から (NPO 法人) かながわ森林インストラクターの会員が水源林をご案内します。やどりき水源林ゲート前までお越しください。なお、冬季(12月・1月・2月)は安全確保のため休止します。

秘境「やどりき水源林」へ出かけてみませんか！

新松田駅からやどりき行きのバスに揺られ25分、深い渓谷を抜けこんもりした里山と集落が見えると、ほどなく終点のやどりきバス停です。中津川沿いには枝垂れ桜の並木道、青い空に丹沢の山々が映え、さらに奥に進むと神奈川県が管理する「やどりき水源林」があります。赤い欄干(寄大橋)が見えてくると正面にゲートがありゲートの隙から自由に入場出来ます。神奈川県が取り組む水源の森林づくり事業についても学ぶことが出来ます。清流の音と鳥のさえずり、静寂の中、人をつつむ空気感、まさに秘境の名にふさわしい水源の森です。週末おにぎりをもって出かけてみませんか！



上はバス停付近の中津川の2月下旬
左は昨年3月の枝垂れ桜の頃



水源林のシンボル寄大橋



キャンプ場だった
頃の名残の建物



雪化粧したやどりき沢

森の中には沢山の生き物たちの痕跡が！



沢の水たまりには早くもヤマアカガエルの卵塊、寒くてヘビなどが活動出来ず襲われる心配のない時期に産卵した眠りに着くそうです。



スギの樹洞、ムササビやモモンガが夕方顔を覗かせます。樹の下にはかじった後の杉の実が落ちていました。



雄鹿による角のひっかけ跡、松脂が流れ出した跡と鹿の毛がびっしりついていました。



ススキにはノウサギの毛のような柔らかな抜け毛が見つかりました。



砂地にはタヌキの足跡と思われるものがやどりき沢に向って延々と続いていました。水を飲みに往復している姿が想像されます。



ノウサギの足跡と糞

【3月のトピックス】

- 3月15日(土)イベントやどりきの森へ行こう
～早春に咲くミツマタ観察で春を感じよう～
- 毎週土・日は通常の案内活動を開始いたします



【4月のやどりき水源林】

日本列島は例年のない長い寒波が居座り草木の開花も遅れていますがフサザクラ・スマレ類・キブシなどの彩りが楽しめる早春を感じていただけます。